

平成29年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	8	学校名	高田高等学校
----	---	-----	--------

1. 取組名 高田小学校児童会・高田中学校生徒会と連携した地域貢献活動及び交流活動

2. 活動内容

- ・児童生徒打合せ会（7月10日 高田中学校）
- ・合同募金・挨拶運動（7月12日 JR高田駅）
- ・合同地域清掃活動・乗車マナー啓発ポスター贈呈（8月18日 JR高田駅・近鉄大和高田駅）
- ・児童生徒交流会（8月18日 高田小学校）
- ・合同交通安全啓発活動（9月15日 高田小学校〈配布物ラッピング〉・22日 大中公園前〈配布〉）
- ・合同花いっぱい運動（10月10日 高田小学校・大和高田市立病院）
- ・合同挨拶運動（1月29日 高田小学校正門前・高田中学校正門前）
- ・児童生徒交流会（2月2日 高田小学校）



左：交通安全啓発活動配布物ラッピング



右上：合同挨拶運動



右下：児童生徒の感想（児童生徒交流会）

3. 成果と課題

地域を同じくする小学校・中学校・高等学校が連携した活動をとおして、学校間の相互理解が深まり、これまで以上の信頼関係構築につなげることができた。また、小・中・高の「大きな縦割り活動」の中で、児童生徒の生きる力や規範意識、地域の一員としての自覚を醸成することができた。

児童生徒が活動で得た成果の定着と活用、加えてより多くの児童生徒が活動に参加できる体制づくりが今後の課題である。

4. 次年度に向けて（担当者の感想を含む）

各校連携担当教員が緊密に連携し、どの学校にとっても日程や活動内容において無理のない計画で活動することができた。次年度に向けても、互いの「顔の見える関係」を更に充実させ、よりきめ細かい連携が必要である。

また、上記課題克服のため、各校内向けの広報活動の充実、各校における特別活動など他の教育活動との関連付けの深化などに取り組み、より多くの児童生徒の人間関係形成・社会参画・自己実現につながるような活動としたい。